

## 渋沢倉庫2Q、主力の倉庫・港湾・陸上・国際が堅調推移

Edited By LogisticsToday On 2019/11/07

渋沢倉庫が7日に発表した2020年3月期中間（4-9月）決算によると、物流事業で新設拠点の稼働と輸出入貨物の増加があり、売上高は340億7800万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は22億7300万円（23.3%増）の増収増益で着地した。

物流事業のうち、倉庫部門は、新設拠点の売上が増収に寄与したほか、日用品・飲料などの保管業務が好調に推移し、部門売上74億1300万円（4%増）。

港湾運送部門は、日用品や電気機器の輸出入荷捌業務が増加したことにより、部門売上32億1500万円（6.2%増）。

陸上運送部門は、日用品や輸入貨物の荷動きが好調で、倉庫業務の取り扱いが増加したことを受けて輸配送業務が拡大、部門売上は172億5200万円（8.2%増）。

国際輸送部門は、航空貨物の取扱いが減少したものの、輸出入海上貨物の取り扱いが増加したことにより、部門売上22億5900万円（1.5%増）となった。

■決算集計（見出し：年/決算期/四半期、[ ]：前年同期比、単位：百万円）	20/3/	20/3/	119/3/	19/3/3
	中間	Q	通期	Q
売上高	34,078	16,841	64,604	48,918
	[5.4%]	[4.2%]	[2%]	[1.7%]
営業利益	2,273	974	3,738	2,937
	[23.3%]	[7.6%]	[11.4%]	[10%]
	]	]	]	]
最終利益	1,654	785	[12,272	1,765
	[26.1%]	[2.1%]	[41.4%]	[-1.8%
	]	]	]	]
売上高	6.7%	5.8%	5.8%	6.0%
営業利益率				

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/356942>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト。All rights reserved.